

未来を育む静岡プラン

～幸せを実感できる社会をめざして!!～



[葵区]
うまいきよこ



[葵区]
山本あきひこ



[清水区]
大石なおき



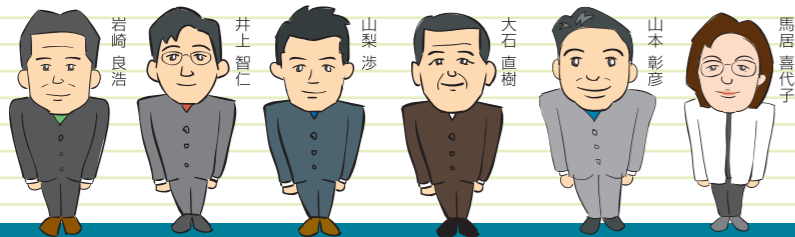
[清水区]
山梨わたる



[駿河区]
岩崎よしひろ



[駿河区]
井上ともひと



<http://www.shizuoka-komei.jp/>

静岡市議会公明党

検索

未来を育む静岡プラン

～幸せを実感できる社会をめざして!!～

1

安心をつくる

安心・安全
自然・環境

2

元気をつくる

健康・福祉
教育

3

未来をつくる

経済・産業
文化・スポーツ





未来を育む静岡プラン

～幸せを実感できる社会をめざして!!～

11月13日(火) 公明党静岡市議会は、田辺市長に政策提言となる「公明党静岡市都市ビジョンⅢ」の提出を行いました。市民一人ひとりが、幸せを実感できる社会をめざし、「安心・元気・未来」の3つの柱とする基本方針のもと88項目にわたる具体的な提言をしました。

政令市移行10周年が目前となる今、市民一人ひとりが、幸せを実感できる社会をめざし、「安心・元気・未来」の3つを柱とする基本方針のもと公明党静岡市都市ビジョンⅢ「未来を育む静岡プラン」を策定しました。

1 安心をつくる

(1) 災害に強いまちづくり

地震、津波対策とともに、土砂災害や豪雨に対する対策など、自然災害に対応したハード整備とともに、自助・共助・近助など地域コミュニティ、防災教育などの向上によるソフト対策を進める。

- アセットマネジメント方式で社会インフラの総点検と早急な整備を推進する
- 広域避難場所・津波避難ビル・津波避難タワー・避難路の設置等の津波対策など推進する。(津波避難場所の確保として民間事業者への協力要請と助成制度拡充)
- 公共施設の耐震化と長寿命化を早急に進める(IS値1.0以下の教育施設の早急な耐震化対策、非構造部材の耐震化推進)

(2) 環境にやさしいまちづくり

原発に頼らないエネルギー対策へ向け、自然エネルギーの導入、省エネ対策の促進など、持続可能性をキーワードに、新しいエネルギー社会を創造する。

- 本市のエネルギー政策を立案し、具体的な実施計画を策定、実施する
- 公共施設への新エネルギーの利活用と省エネ化を推進する(LED・スマートメータで見える化)
- 地域資源を最大限に活用したエネルギーの地産地消を推進する



(3) 豊かな自然をまもるまちづくり

豊かな自然を育み、それらを用いた戦略により食育や観光交流、エネルギー対策へとつなげていく。また4R運動の推進によりゴミゼロの社会をめざす。

- 地球温暖化防止のため、温室効果ガスの削減目標を着実に実現する
- 地域バランスを考慮したポケットパーク等の公園設置の推進を図る
- 資源循環型の都市システム構築を推進する



2 元気をつくる

(1) 子育てしやすいまちづくり

社会で子供たちを育てていくための環境整備、組織改正を行いチャイルドファースト社会を構築していく。

- 子育て、保育、教育を統括できる部局を設置する
- 放課後児童クラブを全児童対象に拡充する(地域ボランティア、児童・生徒・学生ボランティア等の利用)
- 幼保連携を推進し待機児童の解消を図る



(2) 支え合えるまちづくり

高齢者・障害者が住みやすいまちづくりを目指し、バリアフリー化や介護保険制度などを充実させるとともに高齢者・障害者が自立できるよう地域で支えていく仕組みづくりを進める。

- 介護ボランティアなどに参加した高齢者の介護保険料を軽減する仕組みをつくる(お元気ポイント制など)
- 高齢者・障害者などが生きがいを持って生きることができる仕組みをつくる(就労の確保・ボランティアの推進等)
- 歩いて気楽に相談できる地域に密着した育児や介護など生活の総合的な相談窓口(ワンストップ化)を整備する(生涯学習交流館、生涯学習センター、地域包括支援センターなどの有効利用)

(3) 健康をまもるまちづくり

増え続ける医療費の抑制のための策をこうじるとともに、医師・看護師の確保など安心して医療を受けることができる社会をめざす。

- 予防医学を促進する(健康福祉基本条例へ、予防医学推進の責務等を明記)
- 医療費抑制策の推進(ジェネリックの推進、ICTと医療情報データベースの有効活用)
- 高齢者用肺炎球菌ワクチン接種の為に公費助成を行う



3 未来をつくる

(1) 安心して働けるまちづくり

地場産業、中小企業支援を充実するとともに、企業誘致を進め産業の拡大そして、高齢者や若者の就労場所の確保とともに、女性が安心して働ける社会をめざす。

- 耕作放棄地・遊休農地の有効活用をすすめる
- 産地交流による地産地消モデル地域事業を創出する
- 就労支援窓口の設置(ニート対策、生活保護対策、雇用のミスマッチの解消を図る)



(2) 誰もがどこでも行けるまちづくり

都市計画道路・生活道路の建設推進や駅舎のバリアフリー化、公共交通の充実をはかり、歩道や自転車道の整備など市民生活に密着した都市基盤整備を進め、コンパクトシティをめざす。

- 老朽化した施設などの計画的な更新と修繕を推進する
- 公共交通空白地域や中山間地などの地域ニーズに合わせた公共交通を確立する(デマンド交通等)
- 自転車利用を促進するための環境整備を図る(自転車レーン、駐輪場整備、コミュニティサイクル、モラル向上等総合的な計画の策定)

(3) 人でにぎわうまちづくり

静岡の持つ豊富な文化・歴史などの魅力を内外に発信し観光交流人口増加による活気あふれるまちをつくる。

- 本市の歴史的観光資源を有効に活用した観光戦略の着実な推進を図る
- 静岡市国際芸術祭の開催など市民が世界レベルの芸術・文化に触れる機会を作り出す
- フルマラソン大会の開催

